

# AXIS TA1202 Enclosure with Power Unit

## インストール

### **▲ 警告**

設置作業中は、筐体が電源から切り離されていることを確認してください。



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

このビデオでは、AXIS TA1203 Enclosure with Power Unitの設置方法の一例を紹介しています。AXIS TA1202 Enclosure with Power Unitの場合も手順は同じです。ビデオでは以下の3つの異なるシナリオを紹介しています。

- FPOによるロック。
- ドアコントローラーによるロック。
- 火災警報インターフェース (FAI) なしの設定。

すべての設置シナリオに対応した手順および安全に関する情報については、設置ガイドを参照ください：



設置ガイド AXIS TA1202 (PDF)

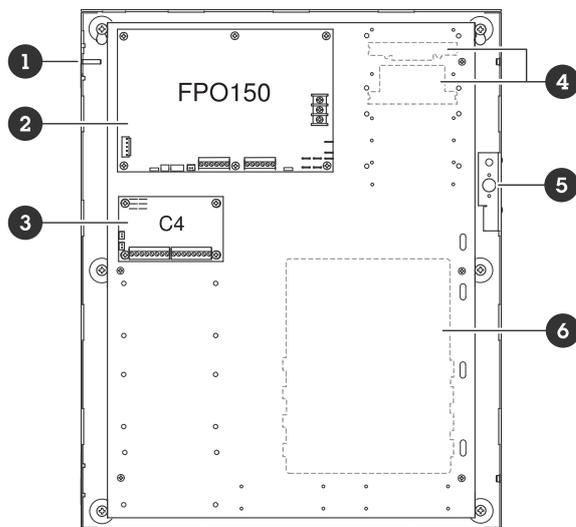
設置手順:

1. 筐体を壁に取り付けます。
2. ドアコントローラーを筐体内に取り付けます。
3. 付属の接地ワイヤーを筐体とドアコントローラーに接続します。アース, *on page 5*を参照してください。
4. FPOの出力電圧スイッチを12Vに設定します。出力電圧スイッチ, *on page 10*を参照してください。

5. ドアコントローラーへの電源供給用ワイヤーを接続します。DC1出力, *on page 10*を参照してください。
6. 付属のいたずら検知用ワイヤーを、ドアコントローラーのアラームに接続します。設置ガイドといたずら防止スイッチ, *on page 6*を参照してください。
7. 火災警報インターフェース (FAI) 付きの筐体では、FPOをFAIに接続します。設置ガイドを参照してください。
8. 火災警報インターフェース (FAI) 付きの筐体では、FAIをドアコントローラーに接続します。ゾーン出力, *on page 13*を参照してください。
9. ドアコントローラーにワイヤーを接続します。 <https://www.axis.com/products/axis-a1710-b>でドアコントローラーに関するドキュメントを参照してください。
10. 任意で、筐体内に1つ以上のAXIS TA1101-B Wiegand to OSDP Converterを取り付けます。
11. バックアップ用のバッテリーセットを取り付けます。バッテリーコネクタ, *on page 9*を参照してください。
12. 230 V ACの筐体では、インダクタを固定します。設置ガイドを参照してください。
13. 筐体内部のすべての設置作業が完了したら、電源に接続します。AC入力, *on page 7*を参照してください。

## 仕様

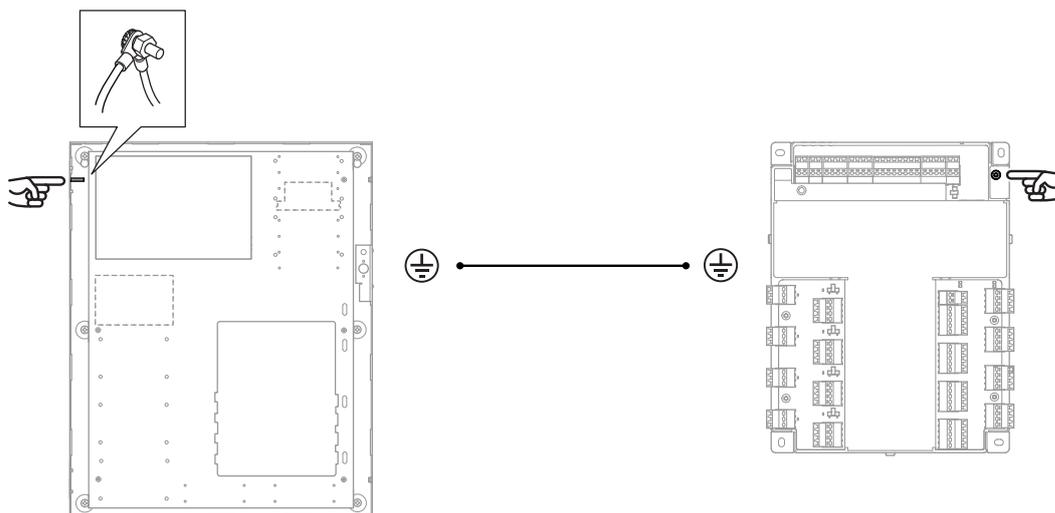
### 製品概要



- 1 アース, on page 5
- 2 FPO150, on page 6
- 3 C4, on page 13 (AXIS TA1202 Enclosure with Power Unit and FAIのみに含まれる)
- 4 AXIS TA1101-B専用スペース (x 8)
- 5 いたずら防止スイッチ, on page 6
- 6 AXIS A1710-B専用スペース

### アース

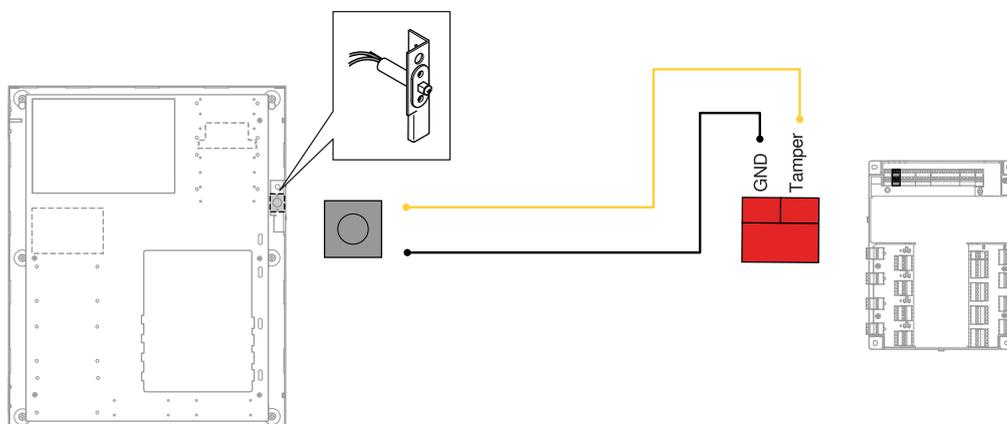
付属の接地ワイヤーを使用して、筐体をドアコントローラーに接続します。



ドアコントローラーから筐体接地

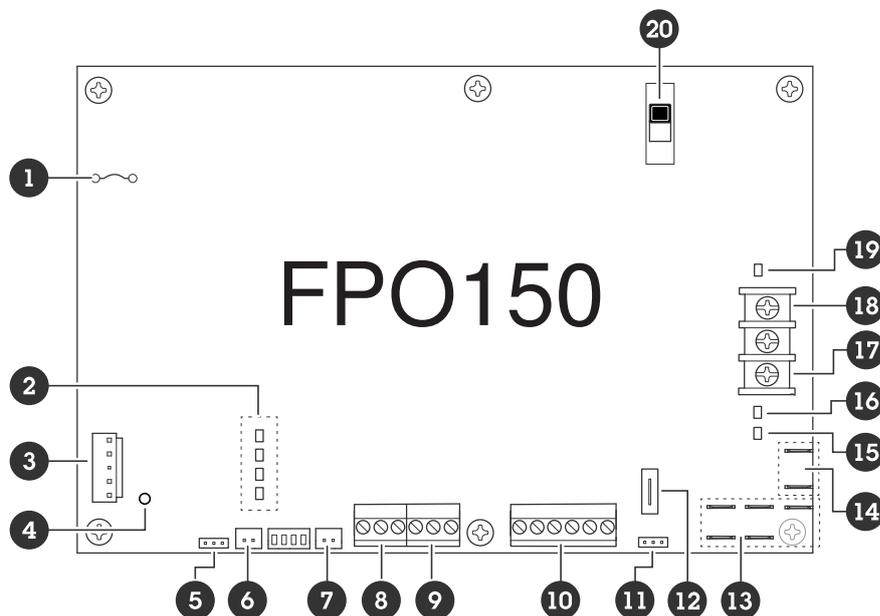
## いたずら防止スイッチ

筐体内のいたずら防止スイッチからワイヤー (付属) をドアコントローラーに接続すると、何者かが損傷を与えようとするのを検知することができます。



ドアコントローラーへのいたずら防止スイッチ

## FPO150



- 1 AC入力電圧ジャンパー, on page 11
- 2 FAIおよび故障ステータスLED, on page 11
- 3 AC入力, on page 7
- 4 AC入カステータスLED, on page 11
- 5 接地故障検知器
- 6 外部AC LEDコネクター
- 7 FlexIOコネクター, on page 8
- 8 システム故障接点、故障出力コネクター, on page 8を参照
- 9 AC故障接点、故障出力コネクター, on page 8を参照
- 10 FAI入力コネクター

- 11 バッテリー検知器
- 12 バッテリーヒューズ, on page 11
- 13 FlexConnect電源コネクタ
- 14 バッテリーコネクタ, on page 9
- 15 バックアップ用のバッテリーステータスLED, on page 12
- 16 DC2出力ステータスLED、DC出力ステータスLED, on page 12を参照
- 17 DC2出力, on page 10
- 18 DC1出力, on page 10
- 19 DC1出力ステータスLED、DC出力ステータスLED, on page 12を参照
- 20 出力電圧スイッチ, on page 10

FPO基板の詳細については、LifeSafety Power® の設置マニュアルを参照

## コネクタと端子

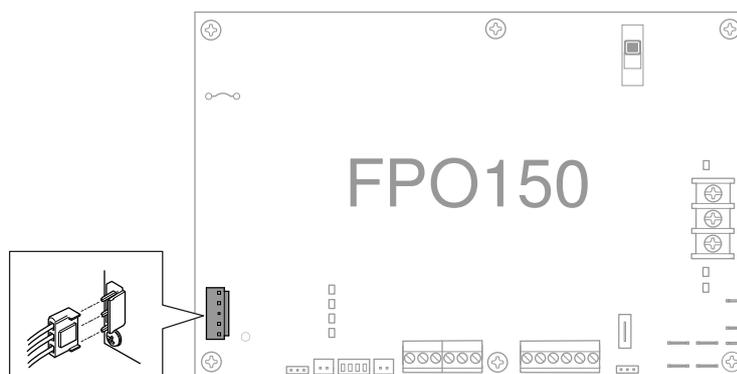
### AC入力

#### ▲ 警告

感電の危険を避けるため、筐体内部の配線作業がすべて完了するまで、筐体が電源から確実に切り離されていることを確認してください。設置の最後のステップとしてAC入力のみを接続します。

AC電源入力用コネクタ。付属の3ワイヤーコネクタハーネスに対応しています。FPOが230 VACで動作する場合、AC入力電圧ジャンパー, on page 11 (JP1) が切断されていることを確認してください。接続はワイヤーナットで行います。

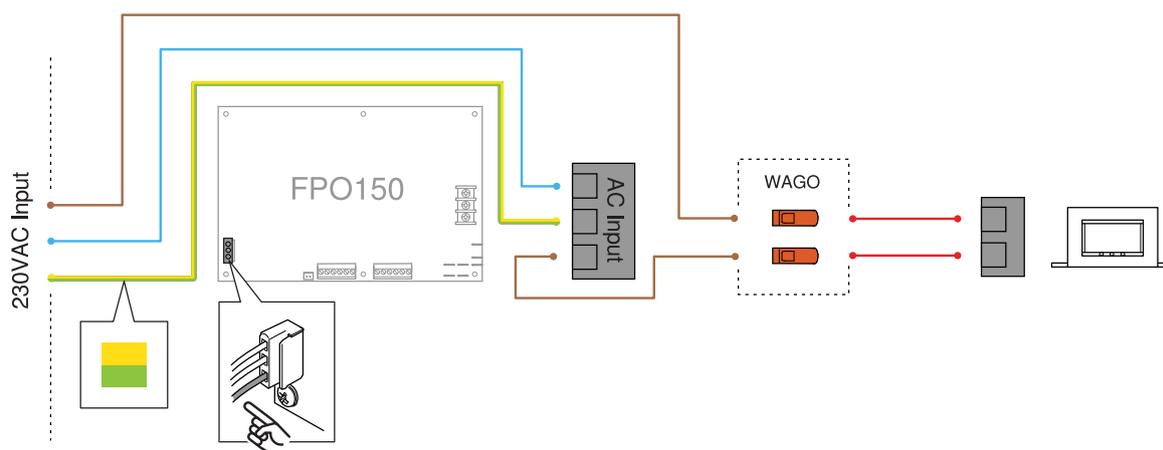
120 V AC	230 V AC
白: 中立	白: フェーズ2
緑: アース接地	緑: アース接地
黒: 高温	黒: フェーズ1



AC入力接続

### インダクター

230VACモデルの場合、付属のインダクターをAC入力に接続し、筐体内に固定します。



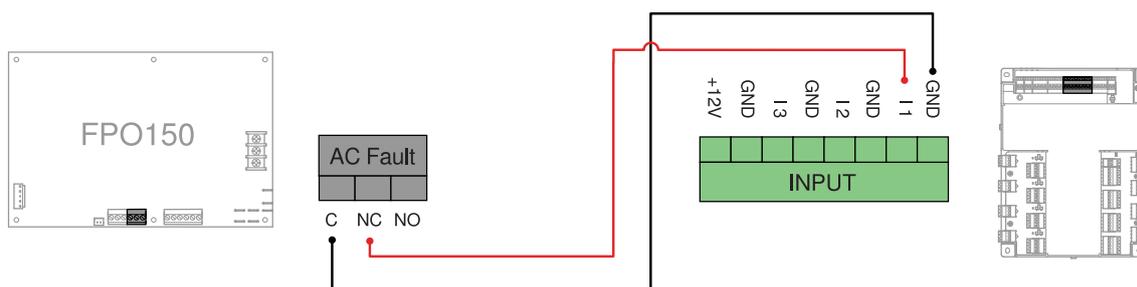
### FlexIOコネクタ

FPO電源とシステム内の任意のアクセサリ基板間で、FAIおよび故障状態を供給するコネクタ。適切なケーブルはアクセサリ基板に付属しています。



### 故障出力コネクタ

システム故障およびAC故障接点出力を提供する端子。これらの端子は取り外すことができ、非通電 (故障) 状態のときプリント基板上にラベル表示されている。



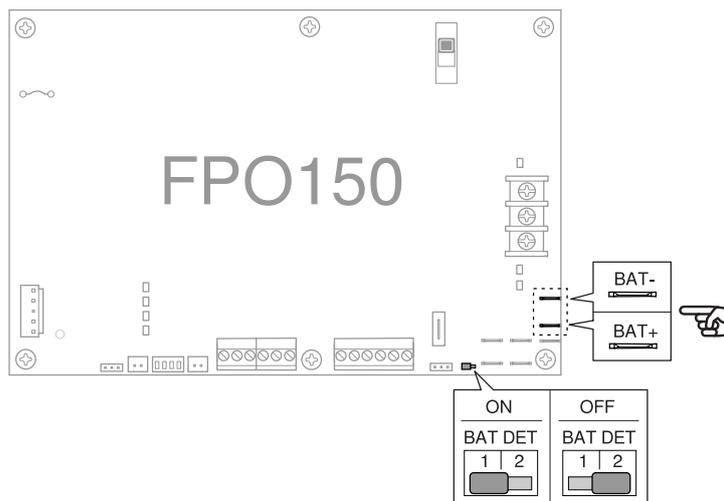
ドアコントローラーへのAC故障

### バッテリーコネクター

バックアップ用バッテリーセット接続用ファストンコネクタ終端処理済みバッテリーリード線が含まれています。バッテリーセットを使用しない場合は、故障状態が発生しないよう、バッテリー検知器 (BAT DET) ジャンパーがオフ (位置2に設定) になっていることを確認してください。FPOにはバッテリーの深放電を防ぎ、敏感な装置の損傷を防ぐための、ローバッテリーディスコネクタが内蔵されています。

**重要**

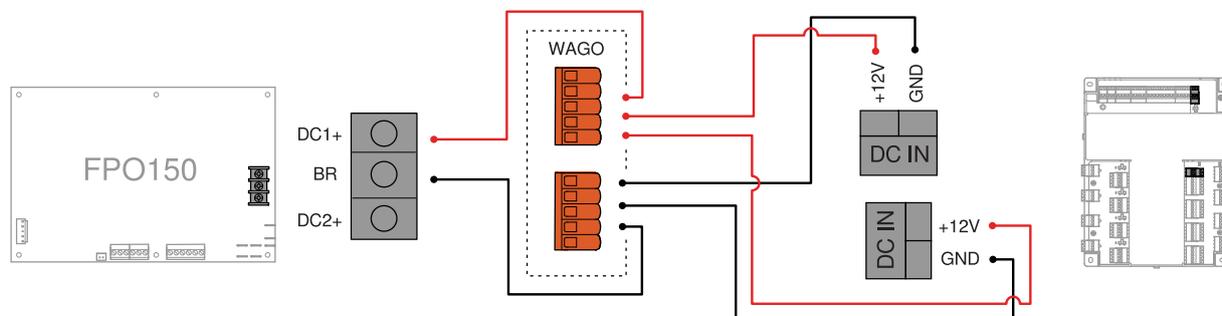
- FPOにバッテリーセットを接続する前に、適切なバッテリータイプを選択してください。
- FPOには12Vバッテリーセットが必要です。
- システムの損傷を防ぐため、極性に注意してください。



バッテリーからFPOおよびバッテリージャンパー

## DC1出力

FPO電源の主DC出力。この端子ではFPOの全電流が常に利用可能であり、FAI入力の影響を受けません。



ドアコントローラーの電源

## DC2出力

任意で、DC2出力はFAI入力によって制御できます。この端末で、FPOの全電流が利用可能です。FAI入力を使用しない場合、DC2出力は連続電源として利用できます。

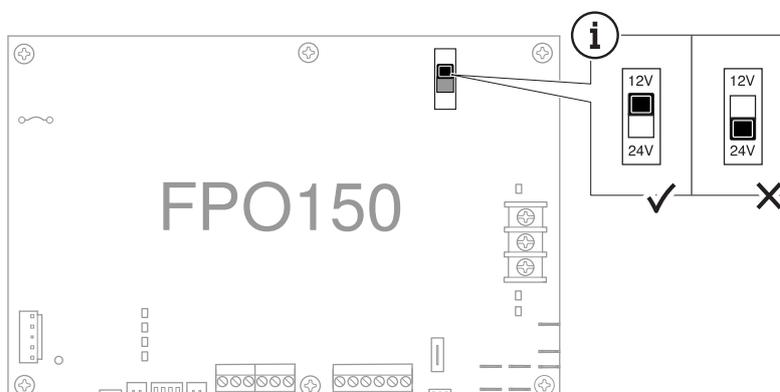
## スイッチ

### 出力電圧スイッチ

FPO電源の出力電圧を選択するスイッチ。

#### 重要

- スイッチを調整する前に、筐体を電源から切り離してください。
- スイッチを12Vに設定してください。



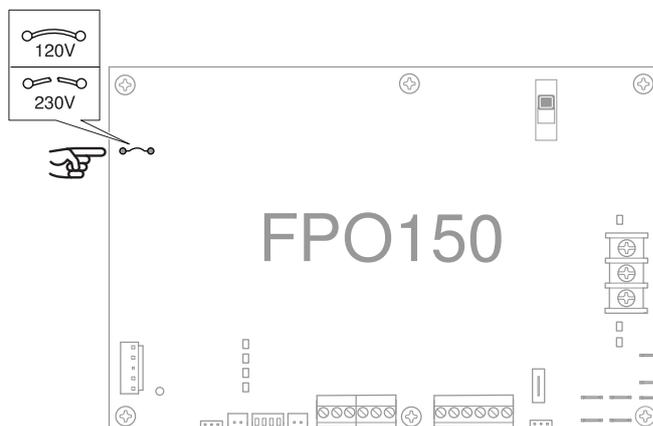
## ジャンパー

### AC入力電圧ジャンパー

AC入力電圧に使用するFPOを設定するジャンパー。

#### 注意

- 120VAC筐体がある場合は、ジャンパーが損傷していないことを確認してください。
- 120VAC筐体がある場合は、ジャンパーが損傷していないことを確認してください。



## ヒューズ

### バッテリーヒューズ

バッテリー接続と直列に接続されたヒューズ。

ATM 15Aヒューズのみと交換してください。

### LEDインジケータ

#### AC入カステータスLED

ステータスLED	説明
AC ON	<p>AC入力にAC電圧が印加されている場合は緑色で点灯します。電圧が正常な動作に十分であることを示すものではありません。</p> <p><b>警告</b> 感電を防ぐため、装置の整備を行う前には、必ず電圧計を使用してAC電源が供給されていないことを確認してください。</p>

#### FAIおよび故障ステータスLED

ステータスLED	説明
FAI	FAI入力端子が有効なFAI信号を受信している場合は赤色で点灯します。
接地故障	接地と電圧出力またはDCコモンとの間にインピーダンスが検出された場合は黄色で点灯しま

	す。接地故障が発生すると、SYS FLT LEDも点灯します。
AC FLT	AC入力電圧が低い、またはない場合に黄色で点灯します。
システム故障	<p>FPOによってシステムの問題が検出された場合は黄色で点灯されます。問題には以下が含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• バッテリーがない (バッテリー検出接続、BAT DET、ジャンパーがONの場合)</li> <li>• 接地故障 (接地故障検出、EARTH GND DET、ジャンパーがONの場合)</li> <li>• バッテリー電圧が範囲外</li> <li>• DC出力電圧が範囲外</li> <li>• ヒューズ切れ</li> <li>• アクセサリー基板の故障</li> <li>• 内部故障</li> </ul>

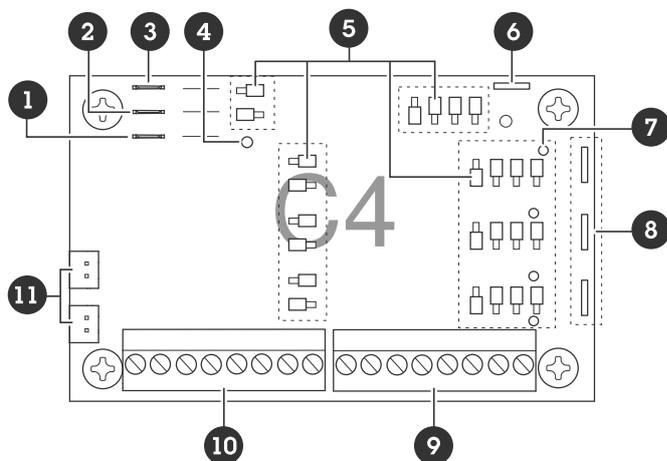
バックアップ用のバッテリーステータスLED

ステータスLED	説明
REV BAT	バックアップ用のバッテリーセットが逆極性で接続されている場合、黄色で点灯します。点灯すると、バッテリーヒューズが切れ、SYS FLT LEDも点灯します。

DC出力ステータスLED

ステータスLED	説明
DC1	出力電圧が12Vに設定されている場合 (24V設定時は青色) および出力端子に電圧が印加されている場合は緑色で点灯します。
DC2	<p>出力電圧が12Vに設定されている場合 (24V設定時は青色) および出力端子に電圧が印加されている場合は緑色で点灯します。</p> <p>FAI入力により出力が無効化されている場合は点灯しません。</p>

## C4



- 1 BRコネクタについては 電源コネクタ, on page 13を参照
- 2 B2コネクタについては 電源コネクタ, on page 13を参照
- 3 B1コネクタについては 電源コネクタ, on page 13を参照
- 4 故障ステータスLED, on page 18
- 5 設定ジャンパー, on page 16
- 6 出力ヒューズ, on page 18
- 7 出力ステータスLED, on page 18
- 8 出力ヒューズ, on page 18
- 9 ゾーン出力, on page 13
- 10 ゾーン入力
- 11 FlexIOコネクタ, on page 15

C4基板の詳細については、LifeSafety Power® の設置マニュアルを参照

### コネクタと端子

#### 電源コネクタ

##### B1

システムのB1バス用コネクタ。B1バスの電圧はFPO電源から供給されます。この電圧は、黄色のジャンパー (ジャンパーD) がB1位置に設定されている出力端子に供給されます。

##### B2

システムのB2バス用コネクタ。B2バスの電圧は、FPO電源またはデュアル電圧システムのB100二次電源から供給されます。この電圧は、黄色のジャンパー (ジャンパーD) がB2位置に設定されている出力端子に供給されます。単一電圧システムで基板を使用する場合、これらのファストンコネクタは未使用のままにできます。

#### ブラジル

システムのDCコモンバス。正常に動作させるために、システムのすべてのDC基板は、BRファストンコネクタを一緒に接続する必要があります。

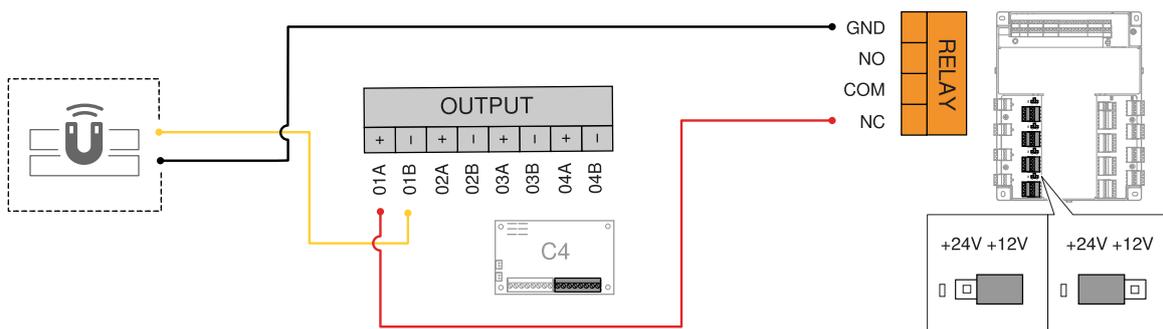
#### ゾーン出力

取り外し可能な出力端子台。端子台はプリント基板上にラベル表示されています。

**注**

- リレー接点出力はA端子とB端子間に接続されています。白色 (F) 設定ジャンパーを使用し、フェイルセーフまたはフェイルセキュアに設定します。
- 電圧 (ウェット) 出力はA端子とB端子間に印加されます。DCコモンはA端子です。正極はB端子です。
- 基板に各出力端子間の反転保護ダイオードがあります。解錠に遅延がある場合、またはドライリレー接点出力として使用する場合は、回路からダイオードを取り外すことができます。

ドアコントローラーからロックへの電源供給:



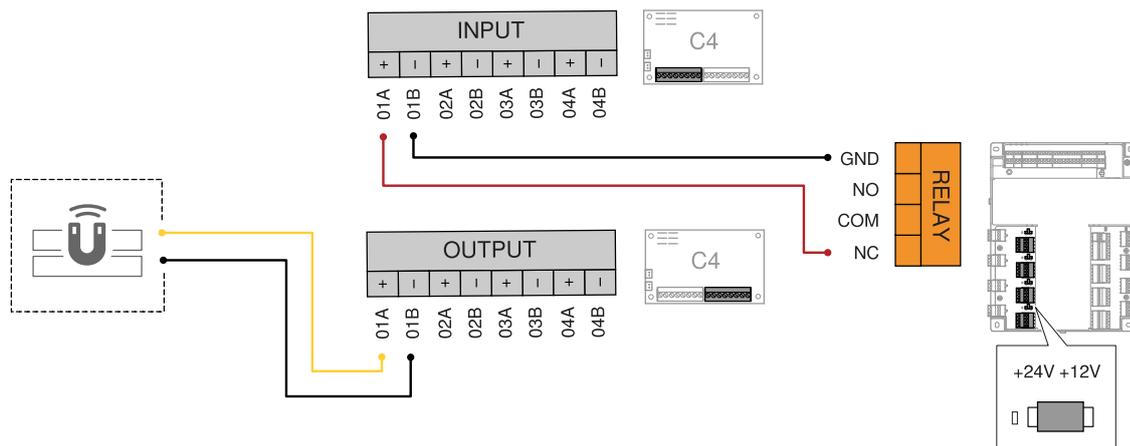
ドアリレーからC4、オプション1

ジャンパーの色	正しい位置
赤	位置1: (FAI有効)
青	位置2: (フェイルセーフ設定)
黒	位置1 (ドライ接点)
黄	位置1 (12V電源)
白	位置2: (フェイルセーフ設定)

FPOからのロックへの電力供給:

**重要**

この設定では12Vのみ利用可能です。



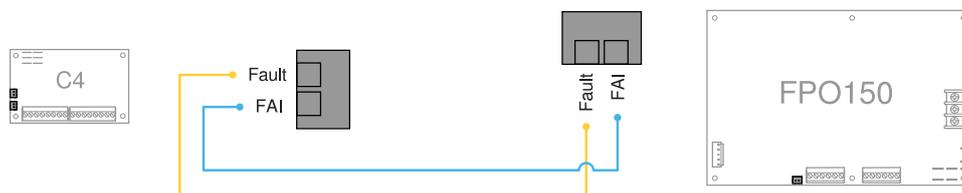
ドアリレーからC4、オプション2

ジャンパーの色	正しい位置
赤	位置1: (FAI有効)
青	位置2: (フェイルセーフ設定)
黒	位置2 (ウェット接点)
黄	B1経路で給電される場合は位置1、B2経路で給電される場合は位置2
白	位置2: (フェイルセーフ設定)

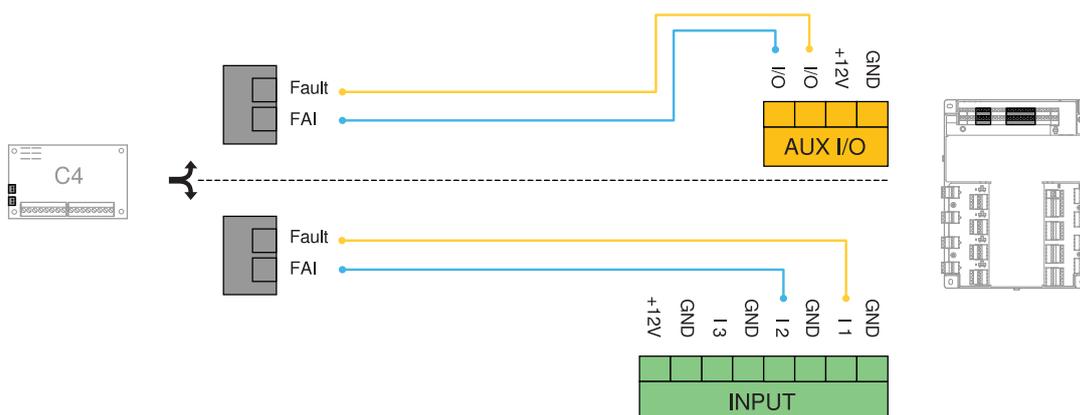
ジャンパーについては、設定ジャンパー, on page 16を参照してください。

### FlexIOコネクタ

C4基板との間でFAIおよび故障信号を伝送し、システム内の他のアクセサリ基板へFlexIOバスを中継するコネクタ。



C4からFPOへのFlexIO

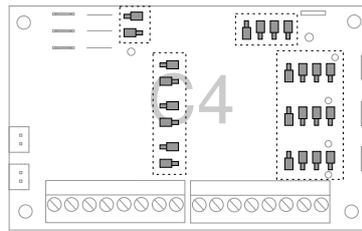


C4からドアコントローラーへのFlexIO

## ジャンパー

### 設定ジャンパー

各ゾーンの入力、出力、およびFAIの動作を設定するためのジャンパー。ジャンパーは色分けされており、番号はゾーン番号に対応しています。たとえば、1Aはゾーン1のジャンパーAです。



### 赤 (A) – ゾーンFAI有効

選択したゾーンのFAIを有効または無効にします。FAIコントロール入力はFPO電源基板上にあります。

位置1: FAI有効。この位置では、入力が有効になるとゾーンの出力が反転します。これは通常、磁気ロックへの電源を遮断するために使用されます。

位置2: FAI無効。この位置では、FAIはゾーンの出力に影響を与えません。

### 青 (B) – 入力反転

フェイルセーフ入力とフェイルセキュア入力を切り替えます。ドアのロックが解除されると、ゾーンの出力LEDが点滅するようにジャンパーを調整します。

位置1: フェイルセーフ。この位置は、NC接点入力 (接点が開くとドアが解錠される) または電圧入力 (電圧がなくなるとドアが解錠される) を提供します。

位置2: フェイルセキュアこの位置は、NO接点入力 (接点が閉じるとドアが解錠される) または電圧入力 (電圧がかかるとドアが解錠される) を提供します。

### 黒 (CおよびE) – ウェットまたはドライ出力

出力にリレー接点出力または電圧出力を選択します。

#### 重要

正常に動作させるため、両方のジャンパーを同じ位置に設定する必要があります。

位置1: リレー接点出力。両方のジャンパーをこの位置に設定することで、ゾーンの出力がリレー接点出力として設定されます。

位置2: 電圧出力。両方のジャンパーをこの位置に設定することで、ゾーンの出力は黄色のジャンパー (D) で選択されたバスの電圧を出力するように設定されます。

### 黄色 (D) – 電圧バス選択

基板はB1およびB2に接続された最大2つの電源入力に対応できます。このジャンパーを使用して、2つの電源入力のどちらをゾーンの出力に使用するかを選択します。1つの電源のみを使用する場合は、ジャンパーを位置1に設定します。

#### 注

ゾーンの出力がリレー接点出力として設定されている場合、このジャンパーは影響を与えません。

位置1: B1バス。この位置は、B1入力に接続された電源を選択します。

位置2: B2バス。この位置は、B2入力に接続された電源を選択します。

### 白 (F) – 出力反転

フェイルセーフ出力またはフェイルセキュア出力を選択します。ゾーン出力LED点滅 (ゾーンが有効) のときにドアが解錠されるようにジャンパーを調整します。

位置1: NO – 入力オンのとき電圧。この位置では、リレー接点出力に設定されている場合、出力端子はNC接点を通じて接続するか、入力がオンのとき電圧を出力します。

位置2: NC – 入力オフのとき電圧。この位置では、リレー接点出力に設定されている場合、出力端子はNO接点を通じて接続するか、入力がオンのとき電圧を出力しません。この位置は通常、磁気ロックに使用されます。

正しいジャンパーの位置については、ゾーン出力, on page 13を参照してください。

## ヒューズ

### 出力ヒューズ

各ゾーン出力用ヒューズヒューズ番号はゾーン番号に対応します。たとえば、F1はゾーン出力OUT1のヒューズです。

## LEDインジケータ

### 故障ステータスLED

ステータスLED	説明
故障	基板が出力ヒューズ切れを検出した場合に黄色で点灯します。この故障状態はFPO電源にも送信されます。

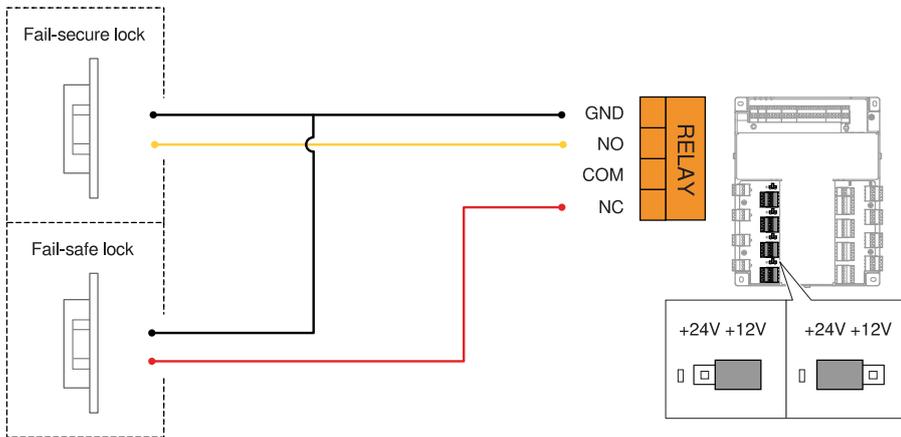
### 出力ステータスLED

ステータスLED	説明
出力 (1-8)	<p>出力が12Vに設定されているときは緑色で点灯します (24Vに設定されているときは青色)。</p> <p>常時点灯: ドアがロックされている (ヒューズまたはPTCが正常)。</p> <p>点滅: ドアのロックが解除されている (ゾーン入力またはFAIによる)。</p> <p>消灯: ヒューズまたはPTCが開いている。</p> <p><b>注</b> 出力LEDの動作が想定とは逆 (正常時に点滅、入力が有効時に常時点灯) で、出力端子が想定通りに動作する場合、ジャンパーBとFの位置を入れ替えてください。</p>

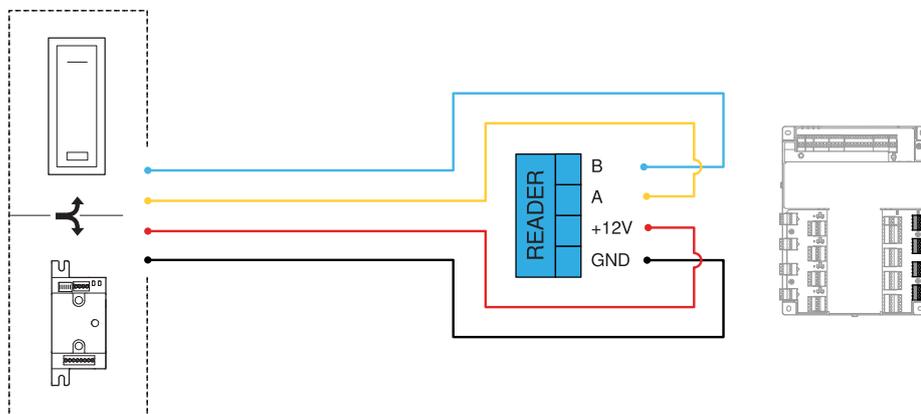
## 機器の接続

AXIS A17シリーズに関連する配線図およびその他のドキュメントについては、[axis.com/products/axis-a17-series](http://axis.com/products/axis-a17-series) をご覧ください。

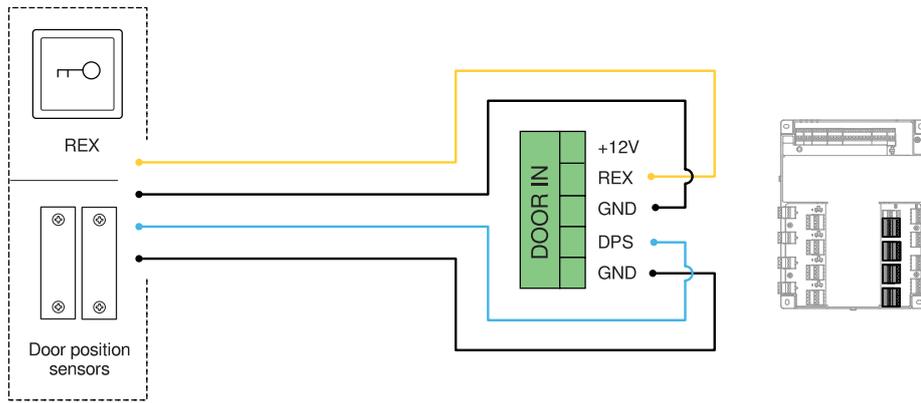
AXIS TA1101-BWiegand to OSDP Converterおよびその他のドキュメントについては、[axis.com/products/axis-ta1101-b-wiegand-to-osdp-converter/support#support-resources](http://axis.com/products/axis-ta1101-b-wiegand-to-osdp-converter/support#support-resources) をご覧ください。



ドアリレー



リーダー



ドア入力



T10228371\_ja

2026-02 (M2.4)

© 2025 – 2026 Axis Communications AB